

「たった一度の雪 SAPPORO・1972年(HBC:札幌ロケ)/「雪あかりの街」(NHK:札幌・小樽ロケ)



「たった一度の雪」撮影風景（手稲山）

今冬の1月と2月に、札幌や小樽を舞台とする全国放送のドラマを、北海道放送（HBC）とNHK札幌放送局がそれぞれ手掛けました。両社とも5年ぶりの制作で、この復活を機に継続したドラマ制作やキャスト等の人材育成、地元映像産業の振興などに大きな役割と期待が持たれています。

札幌冬季オリンピックを再現したドラマ「たった一度の雪 SAPPORO・1972年」（主演:神田沙也加、チエン・ポーリン）は、今年1月に「サッポロ・テイネ」スキー場や真駒内五輪団地、真駒内アイスアリーナ、真駒内オープンスタジアムなど、現存するオリンピック施設などで撮影されました。また「サッポロ・テイネ」スキー場に今も残る聖火台に、聖火を35年ぶりに復活させるなど、小道具や衣装も含め当時のものを再現するのに大変な苦労がかかったようです。聖火の復活には、当時に聖火台製作に携わった技術関係



「たった一度の雪」撮影風景（真駒内五輪団地）



「雪あかりの街」撮影風景（北大農学部前）

者の協力で実現したほか、スキーシーンの撮影には五輪日本代表選手らも登場し、映像の質を高めています。さっぽろフィルムコミッションに登録するボランティア・エキストラ延べ220名も撮影を支え、競技役員役や選手を応援する観客役を演じています。撮影は時折寒風が吹き抜ける厳しい天候下で行われましたが、熱のこもった撮影が続けられていました。このドラマは台湾人選手と日本人女子選手との切ないラブストーリーを描いたドラマで、今年2月25日（日）に放送されています。

また、冬の札幌・小樽を舞台とする「雪あかりの街」（主演:木村愛理）は、今年2月にさっぽろ雪まつり大通会場や北海道大学、小樽雪あかりの路会場やガラス工房などで撮影されました。札幌と小樽で離ればなれに暮らしていた家族の絆の再生を描いたドラマで、今年5月25日（金）19時30分から北海道で先行放送されるほか、全国放送も予定されています（時期未定）。脚本家やヒロインをはじめとするほとんどの俳優は地元から起用され、キャスト面でも北海道をアピールするドラマとなっています。札幌での主要撮影場所となった北海道大学では、競技舞踏（社交ダンス）部の皆さんや施設管理を担う大学事務局の方々のご理解とご協力により映像に充実感が加わりました。さっぽろフィルムコミッションは札幌市内での撮影に係るロケ地情報の提供や撮影許可申請などでお手伝いしました。

また、冬の札幌・小樽を舞台とする「雪あかりの街」（主演:木村愛理）は、今年2月にさっぽろ雪まつり大通会場や北海道大学、小樽雪あかりの路会場やガラス工房などで撮影されました。札幌と小樽で離ればなれに暮らしていた家族の絆の再生を描いたドラマで、今年5月25日（金）19時30分から北海道で先行放送されるほか、全国放送も予定されています（時期未定）。脚本家やヒロインをはじめとするほとんどの俳優は地元から起用され、キャスト面でも北海道をアピールするドラマとなっています。札幌での主要撮影場所となった北海道大学では、競技舞踏（社交ダンス）部の皆さんや施設管理を担う大学事務局の方々のご理解とご協力により映像に充実感が加わりました。さっぽろフィルムコミッションは札幌市内での撮影に係るロケ地情報の提供や撮影許可申請などでお手伝いしました。



「雪あかりの街」撮影風景（北大博物館前）

世界のCM フェスティバル 2007 in Sapporo 開催

30カ国から200本のCMが大集合!



会場の様子

3月10日（土）札幌東宝プラザにて「世界のCMフェスティバル2007 in Sapporo」を開催いたしました。このイベントは、「映像はコミュニケーション!CMは文化!」を合

言葉に、世界中から集めたCMを上映するバリ生まれのイベント。CM誕生の文化的背景や、エピソードなどを聞きながら、一人ずつ配布されるオリジナルグッズ（通称パチパチ;写真参照）を使って、来場者と一緒にCMの面白さを評価しながら楽しむものです。今回は1日に2回の上映をし、会場にはのべ500名が集まりました。

今年の特集は、2006年のサッカーワールドカップにちなんだ

“世界のサッカー CM特集”、各国からの力作が顔をそろえた“カンヌ広告祭グランプリ作品”、韓流ブームですっかりおなじみとなったお隣りの“韓国CM特集”など、普段は見ることのできないCMが30カ国から約200本紹介されました。J・C・ブーヴィエさんの解説とともに、札幌での開催は今回で



オリジナルグッズ「パチパチ」

5度目。芸術的な作品から、札幌では見ることのできないローカルCMなど、会場は驚きや笑い声で熱気に包まれました。CMの音楽に合わせて“パチパチ”で拍子をとるなど、来場者が一体感を味わいながら楽しむことができるのも、このイベントの特徴です。焼きそばなどの屋台も展開されて、お祭りムードをいっそう盛り上げていました。